

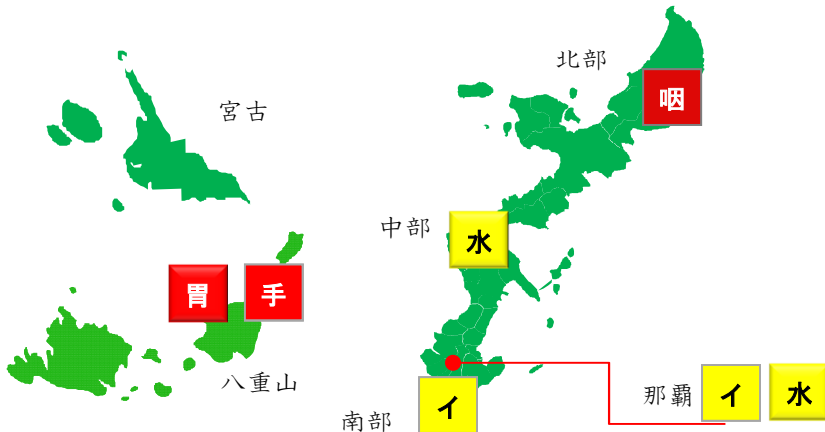
# 感染症の発生・流行状況のお知らせ

【週報】第 **28** 週（令和元年7月8日 - 7月14日）

## ■ 八重山管内の流行状況（p1）

- ・ 感染性胃腸炎、手足口病が警報レベルに達しています。

## ■ 県内各地の流行状況（p2）



警報レベル
咽頭結膜熱（北部） 感染性胃腸炎（八重山） 手足口病（八重山）
注意報レベル
インフルエンザ（南部、那覇市） 水痘（中部、那覇市）

7/22～7/28は肝臓週間です。ウイルス性肝炎を知っていますか？

◆「ウイルス性肝炎」は、国内最大級の感染症です。  
血液や性的接触により感染します。

◆沖縄県の推定感染者

- ・B型肝炎ウイルス:2万5千人(1.7%)
- ・C型肝炎ウイルス:4300人(0.3%)

◆放置していると・・・

- ・肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、自覚症状が出にくいので、知らない間に肝硬変や肝がん<sup>※</sup>に進行していることがあります。
- ・ウイルス性肝疾患は県内の肝硬変の原因の1/3を占めています。
- ・感染を知らないまま潜在しているキャリアは全国で約78万人と推計されています。

感染を予防するために

- ・他人の歯ブラシやカミソリ等は使用、共有しない。
- ・感染した人の血液や分泌物がついたものは、他の人が触れないよう、しっかり包んで捨てる。
- ・けが等の手当ては、できる限り自分でいい、必要があれば医療機関を受診する。
- ・性交渉の際はコンドームを使用する。
- ・他人の血液がはいる可能性のある入れ墨はしない。
- ・B型肝炎ウイルスには有効なワクチンがある。

## 肝炎ウイルス検査を無料で受ける事が出来ます

- 検査日:火、木 9:00～11:00、13:00～15:00（要予約）
- 場所:八重山保健所(石垣市真栄里438)
- 項目:B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査の他にも、エイズ、クラミジア、梅毒の検査も受けられます。
- 費用:無料 \* B型肝炎、C型肝炎は、初めて検査を受ける方のみ無料です。  
\* 検査結果は、直接ご本人へ口頭にてお知らせします。証明書等の発行は行っていません。

## 治療費、検査費の助成制度があります

- 沖縄県ではB型、C型肝炎ウイルス検査で陽性と判定された方などに対して、精密検査費用、定期検査費用、B型・C型肝炎ウイルスを排除するための治療費用の助成を行っています。(要件あり)
- 詳細は八重山保健所(0980-82-4891)にお問い合わせください。

熱中症情報

6月30日～7月6日 熱中症患者 1人 6月1日(調査開始日)から合計で9人

問 ご不明な点は 八重山保健所健康推進班(疾病予防グループ)まで TEL:0980-82-4891

■ 感染症の発生動向(八重山管内) ※ 直近5週間で報告された感染症のみ

(単位:人)

	24週 (6/10~6/16)		25週 (6/17~6/23)		26週 (6/24~6/30)		27週 (7/1~7/7)		28週 (7/8~7/14)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
インフルエンザ	8	(2.67)	3	(1.00)	2	(0.67)	2	(0.67)	3	(1.00)
RSウイルス感染症	5	(2.50)	7	(3.50)	6	(3.00)	2	(1.00)	2	(1.00)
咽頭結膜熱					1	(0.50)				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	(1.00)	2	(1.00)			1	(0.50)	3	(1.50)
感染性胃腸炎	45	(22.50)	34	(17.00)	37	(18.50)	54	(27.00)	35	(17.50)
水痘										
手足口病	19	(9.50)	14	(7.00)	8	(4.00)	4	(2.00)	9	(4.50)
流行性耳下腺炎										
流行性角結膜炎	1	(1.00)	1	(1.00)	2	(2.00)			1	(1.00)

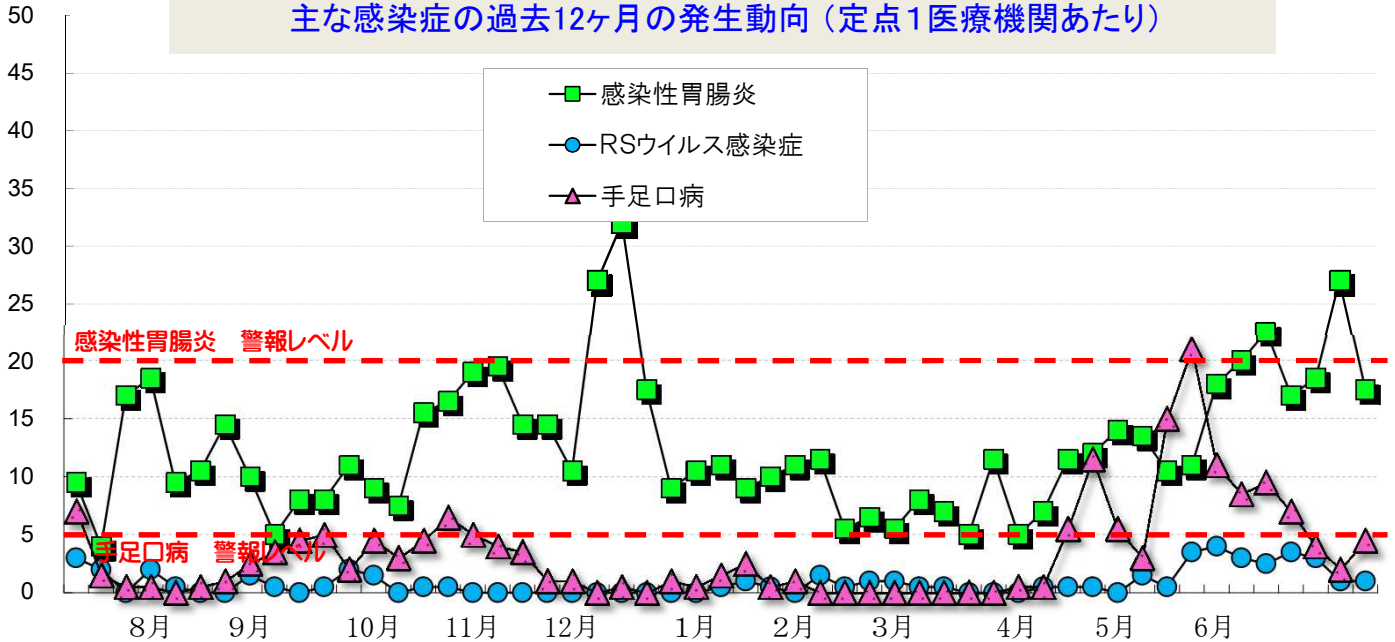
■ 警報レベル ■ 注意報レベル ■ 流行の兆し

定点とは?

感染症の発生状況を知るため、感染症患者の発生情報を提供してくれる医療機関のことで、1週間に「定点」からどのくらいの患者が発生したかを集計することで、感染症の流行状況を把握します。

(人)

主な感染症の過去12ヶ月の発生動向(定点1医療機関あたり)



過去12ヶ月の全数報告情報(H30.8~R1.7) ※ カッコ内は月毎の発生数、赤字は直近週に発生した感染症

結核	8月(1)、9月(4)、11月(5)、12月(6)、1月(1)、3月(3)、6月(2)	急性脳炎	-	侵襲性肺炎球菌感染症	10月(1)、1月(2)、3月(1)、6月(1)、7月(1)
				腸管出血性大腸菌感染症	10月(1)、11月(1)、4月(1)
		梅毒	12月(1)	レプトスピラ症(発症月)	8月(8)、9月(2)、10月(3)
		風疹	1月(2)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-
	麻疹	1月(2)	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	-	

## ■ 感染症の発生動向(沖縄県全体)

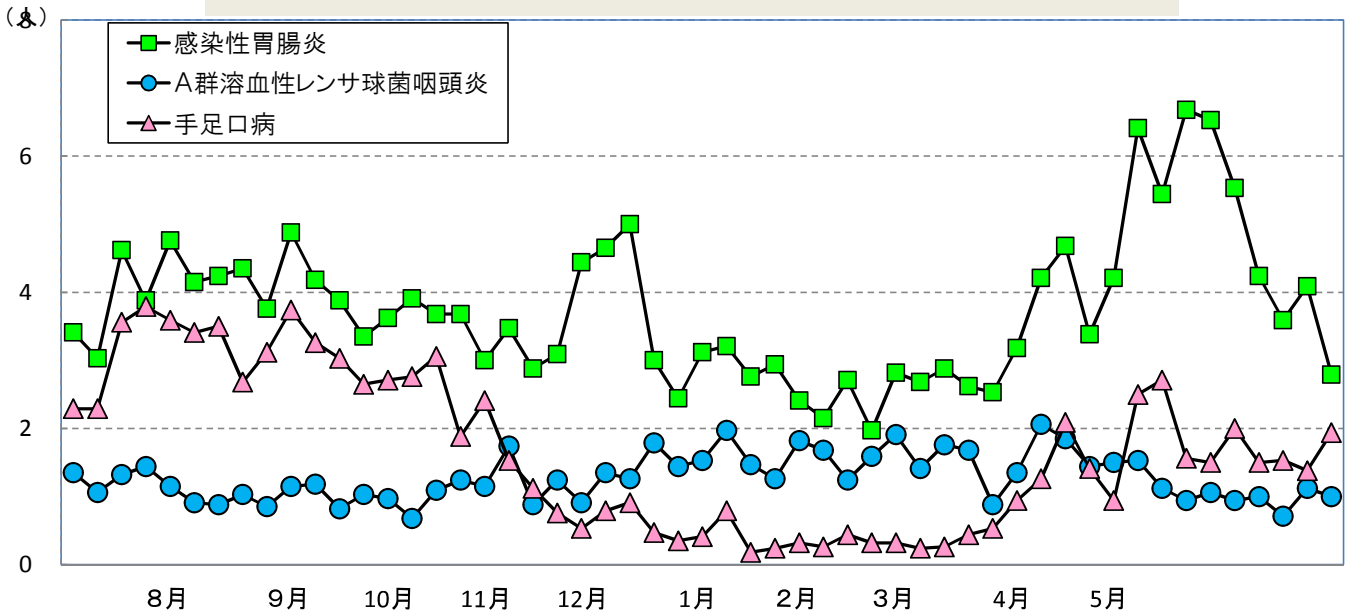
※ 直近5週間に報告された感染症のみ掲載

(単位:人)

	24週 (6/10~6/16)		25週 (6/17~6/23)		26週 (6/24~6/30)		27週 (7/1~7/7)		28週 (7/8~7/14)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
インフルエンザ	397	(6.84)	415	(7.16)	437	(7.53)	472	(8.14)	523	(9.02)
RSウイルス感染症	104	(3.06)	146	(4.29)	249	(7.32)	299	(8.79)	375	(11.03)
咽頭結膜熱	35	(1.03)	45	(1.32)	49	(1.44)	56	(1.65)	65	(1.91)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	(0.94)	34	(1.00)	24	(0.71)	38	(1.12)	34	(1.00)
感染性胃腸炎	188	(5.53)	144	(4.24)	122	(3.59)	139	(4.09)	95	(2.79)
水痘	9	(0.26)	5	(0.15)	7	(0.21)	7	(0.21)	22	(0.65)
手足口病	68	(2.00)	51	(1.50)	52	(1.53)	47	(1.38)	66	(1.94)
伝染性紅斑	15	(0.44)	24	(0.71)	9	(0.26)	15	(0.44)	15	(0.44)
突発性発疹	11	(0.32)	8	(0.24)	14	(0.41)	13	(0.38)	8	(0.24)
ヘルパンギーナ	25	(0.74)	20	(0.59)	28	(0.82)	30	(0.88)	26	(0.76)
流行性耳下腺炎	4	(0.12)	8	(0.24)	3	(0.09)	4	(0.12)	1	(0.03)
急性出血性結膜炎										
流行性角結膜炎	9	(1.00)	21	(2.33)	15	(1.67)	38	(2.11)	34	(3.44)
細菌性髄膜炎(真菌性含む)										
無菌性髄膜炎	4	(0.57)	4	(0.57)	1	(0.14)	1	(0.14)	2	(0.29)
マイコプラズマ肺炎	3	(0.43)	1	(0.14)	3	(0.43)	1	(0.14)	2	(0.29)

■ 警報レベル ■ 注意報レベル ■ 流行の兆し

主な感染症の過去12ヶ月の発生動向(定点1医療機関あたり)



2019年 全数報告感染症(法律に基づき届出が必要な感染症)

	累計	先週からの追加報告		累計	先週からの追加報告
一類感染症	0	報告なし	四類感染症	20	デング熱(南部1件) レジオネラ症(中部1件)
二類感染症	194	結核(南部2件、中部1件)	五類感染症	242	侵襲性肺炎球菌感染症(那覇市1件、南部1件、八重山1件) 梅毒(中部1件) 百日咳(那覇市3件、中部5件)
三類感染症	11	報告なし			

